

訓練指導

平成25年1月17日、那賀中学校において、生徒を対象に避難訓練を行いました。

学校内で火災が発生したと想定して、生徒達は、緊張した面持ちでしたが、迅速に教室から屋外へ避難していました。また、避難器具である救助袋を使用して、3階から地上に避難する訓練も行いました。

それから、訓練を行ったこの日は、18年前に、阪神・淡路大震災が起こった日であり、これをきっかけに現在は「防災とボランティアの日」と定められています。

私たちは、この阪神・淡路大震災による多大な被害を忘れることなく、さらに、災害への備えを万全にし、ボランティア活動の認識を深めてください。



教室から避難した生徒



副署長による講話



3階から地上に垂らされた救助袋



救助袋による避難訓練

